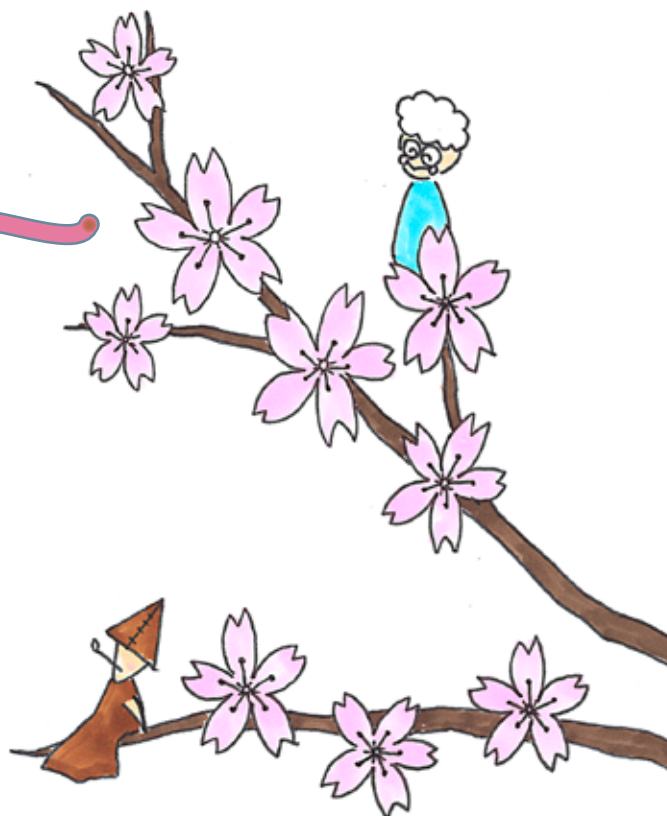


# そよ風



- 1 平成 27 年度テーマ別改善運動発表会
- 2～3 平成 28 年度事業計画・平成 28 年度主要行事計画
- 4 QOL 向上プロジェクト
- 5 第 24 回東大和療育センター院内研究報告会
- 6 春の発表会
- 7 栄養科行事食
- 8 人事異動・編集後記

## ■「改善提案 2016 ～医療現場での取組～」に参加して■

第 2 病棟指導員 松永 正人

1 月 26 日 (火) に都庁第 1 庁舎 5 階の大会議場で行われたテーマ別改善運動 (QC サークル活動) 発表会で、「腰痛リスク 視覚で捉えて マネジメント」の演題で発表をさせていただきました。

腰痛予防対策については、3 年ほど前から「どうにかして組織全体で取り組んでいかなければ…」という思いで情報収集などの活動を始め、昨年度には生活支援科の主任有志での腰痛の実態調査、また啓蒙活動を行いました。そして、その成果を受けて今年度には腰痛予防対策プロジェクトを看護部内に立ち上げ、その活動の一部をまとめたものを発表した次第です。おかげさまで東京都病院経営本部主催の発表会という晴れ舞台で報告することができ、さらに「敢闘賞」を頂くことができました！

今回の発表を迎えるにあたり、評価表や論文の作成や発表スライドの作成に尽力してくれた仲間や、より分かりやすく伝えるための知恵を頂いた幹部の方々等、本当に多くの方々に支えられて、この成果を挙げることができました。この場をお借りして感謝の意を表したいと思います。本当にありがとうございました。

### 「腰痛リスク 視覚で捉えて マネジメント」

ゼログラビティプロジェクトメンバー

生活支援科 久野木昌黙、奥野智則、矢野紀子、  
松永正人、福原雄也、黒田誠



## 平成 28 年度事業計画

### 東京都立東大和療育センター

当センターは、重症児の年長化に対応するとともに、短期入所など在宅の重症児者への支援にも力点を置いた次世代型重症児者施設として開設されました。

運営については、開設当初から全国重症心身障害児（者）を守る会が東京都の委託を受けて管理運営を行ってききましたが、平成 18 年度以降は守る会が東京都の指定管理者として指定を受け運営しています。今年度は二回の更新を経て三回目の指定管理者として 10 年間の指定を受けました。引き続き指定管理者として次のとおり事業を推進してまいります。

- ・長期入所は、開設以来 18 歳以上の利用者が継続して利用しています。しかし、利用者の加齢などにより、人工呼吸器などの濃厚な医療が必要な利用者が増加しており、今後ともその対応やQOLの向上を図っていきます。
- ・短期入所は、長期入所者と同様、医療ケアが必要な年少の重症児の利用希望の増加に対応するとともに、新規利用者の受け入れにも力を入れ、利用率の向上を実現します。
- ・通所は、多摩地区の 10 市町から受け入れ、定員 30 名で運営しますが、受け入れ時間の多様化、臨時受入れの増加などサービスを充実していきます。
- ・外来は、患者の診察までの待ち日数の短縮を図るため、引き続き診療能力の向上に努めていきます。
- ・平成 28 年度も従来と同様、看護師を中心とした職員の確保・定着対策を進め、円滑な事業運営を図っていきます。
- ・施設理念の実現に向け、より専門能力をもった人材とコスト意識を備えた経営センスに富む人材育成を目指します。

以上、今年度もセンターは、関係機関と連携し、より良い利用者サービスの提供を実現するため、職員が一丸となって事業推進に取り組んでまいります。

### 1 運営方針

- (1) 利用者ニーズや社会情勢の変化などを迅速に把握し、指定管理者制度を活かした効率的、効果的な事業運営を進めます。
- (2) 中期計画を着実に推進し、安全で安心できる、より質の高い療育サービスを提供します。
- (3) 短期入所の利用率向上、通所のサービス向上などを通じて、在宅支援事業の一層の充実強化を図ります。
- (4) 利用者家族などへの丁寧で分かりやすい説明と接遇の向上に努め、納得と信頼の施設の実現を目指します。
- (5) 職員の能力向上に向けた制度づくりを進め、高度かつ専門的な知識、技術を身につけた人材を育成していきます。
- (6) 関係法令及び各種規則・マニュアルなど、定められたルールを遵守し、正確で迅速な情報の共有化のもと、公平かつ公正に業務を遂行します。

### 2 事業内容

- (1) 入所・入院（医療型障害児入所事業・療養介護事業）  
定床 128 床

- ① 長期入所は 92 床で運営します。
- ② 短期入所は 28 床で運営します。
- ③ 医療入院は 8 床で運営します。
- ④ 短期入所、医療入院は枠にこだわらず、日程調整により空床を利用して多くの在宅者が利用できるよう、病床利用率の向上を図ります。

(2) 外来診療（診療事業）

- ① 事業規模は一日当たり 100 名ですが、引き続き、受診の要望に可能な限り応えていきます。
- ② 診療室及び安全な歯科治療のための手術室の効率的な運用により、待ち日数の短縮を図ります。
- ③ 地域の医療機関との連携を促進し、心身障害児者の専門医療に対する要望に十分応えられるよう努めます。

(3) 通所（生活介護事業）

- ① 在籍者 40 名、一日受け入れ人数 30 名で運営します。
- ② ご家族の負担を軽減するため、通所バスは 5 台で送迎を実施します。

(4) 在宅支援

- ① 医療ニーズの高い在宅の障害児者の増加及び在宅で障害者を支えてきた介護者の高齢化に対応し、障害児者の在宅生活を効果的にサポートする在宅支援室の活用を図っていきます。
- ② 前年度で終了した地域のかかりつけ医の重症児者医療への参画を図る「在宅医療ケア連携体制整備モデル事業」で作成された、かかりつけ医名簿の活用を推進していきます。

(5) 地域社会との連携

- ① 市町村や特別支援学校などの健診事業への協力を通じて、地域医療の充実と向上に寄与します。
- ② ボランティアの積極的な受け入れや入浴施設・プールの施設開放事業の推進、地域への普及啓発活動を通じて、障害児者を地域で支え合う基盤を築いていきます。

## ■ ■ 平成 28 年度主要事業計画 ■ ■

### 病棟・通所行事

#### ●大行事

- 1 秋祭り 10月
- 2 クリスマス会 12月

#### ●小行事

- 1 季節の行事  
七夕、夕涼み、お月見、節分、ひな祭り等

#### 2 バイクング

年間 1～2 回、病棟・通所毎に企画し実施する。

#### 3 病棟合同活動

駅前合同昼食会、その他

### ボランティアによる音楽会

- 1 多摩スマイル吹奏楽
- 2 駒澤大学高等学校吹奏楽
- 3 東京都立東大和南高等学校吹奏楽

### リハビリテーション科イベント

- 1 生け花教室 5月
- 2 初夏のダンスパーティー 6月
- 3 制作展 10月
- 4 音楽会 11月
- 5 ポッチャ大会 12月
- 6 春の発表会 3月

### 栄養科行事食

- |           |            |           |           |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1 お花見弁当   | 4月         | 10 秋のお弁当  | 10月       |
| 2 こどもの日   | 5月 5日(木・祝) | 11 クリスマス会 | 12月       |
| 3 おたのしみ弁当 | 6月         | 12 年越しそば  | 12月31日(土) |
| 4 七夕食     | 7月 7日(木)   | 13 おせち料理  | 1月 1日(日)  |
| 5 土用の丑の日  | 7月30日(土)   |           | ～ 3日(火)   |
| 6 開設記念日   | 8月 1日(月)   | 14 七草     | 1月 7日(土)  |
| 7 秋分の日    | 9月22日(木・祝) | 15 節分     | 2月 3日(金)  |
| 8 秋祭り     | 10月        | 16 バレンタイン | 2月14日(火)  |
| 9 お月見     | 10月        | 17 ひな祭り   | 3月 3日(金)  |

■日程は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## ■ センター内の廊下装飾について ■

QOL 向上委員会

最近みなさんがセンターに来られて何か変わったなと思うことはありませんか？そう思われた理由の1つに今回の廊下装飾が関係していたら嬉しい限りです。

各病棟前にはそれぞれの病棟で、利用者さん・職員さんが素敵な装飾をされていますよね！ではその病棟に向かうまではどうでしょうか？

これまで、雛祭りや端午の節句・制作展・クリスマスの時期になるとエントランスから廊下にかけて、人形や装飾、利用者さんの作品が飾られて



きました。しかし季節によっては何も飾りなどが無い状態になることもあり、どこか寂しさを感じることもありました。そこで「この広いスペースを利用して1年を通して何か装飾にもなるものを作っていこう」とQOL向上委員会で話し合いその結果、今回は病棟および通所利用者にとっては院内散歩をする際の楽しみの1つとして、外来利用者にとっては受診や待ち時間の楽しみの1つとして、「五感を刺激して自由に体験できるコーナーに」をテーマに決め、QOL向上プロジェクト開始となりました。



エントランスでは季節に合わせた飾りでお出迎え。1月なら正月飾り、2月はイルミネーションなど観て楽しむ・写真を撮って楽しむことが出来るようになっていきます。そこから病棟に向かっていく廊下には窓から入る自然の光を利用しながら色の変化を楽しむ、触って音が鳴るなど観て・触って・聴いて楽しめるものを自由に遊べるように飾っています。またみなさんで一緒に作っていけるコーナーになるようにアンケートBOXを準備し、自由に感想やアイデアを記入できます。これまでも「子どもと一緒に楽しめました」「音で笑顔になった」「こんな素材を使うと綺麗ですよ」など感想や情報の提供をして頂いています。



まだ手探りの状態で、みなさんにとって不都合な点もあるかと思いますが、これまでに色々なご意見や実際に観たり触ったりしている姿をみて、準備を進めてきて良かったと思っています。

これからもみなさんが楽しみながら色々な体験が出来るように、またみなさんと一緒に作っていけるコーナーにしていければと思いますので、ご意見などありましたら是非アンケートBOXへお願いします！



## ■ 第 24 回 東京都立東大和療育センター院内研究報告会 ■

開催日：平成 28 年 2 月 24 日 (水)

当センター開設当初から開催している院内研究報告会も、今回で第 24 回目を迎えることとなりました。毎年、日々の業務改善状況を確認しつつ、研究成果の発表を通して、学術的資質の向上と院内外の評価を受ける機会としております。

今回の院内研究報告会は、院内から 8 演題、院外から 1 演題の計 9 演題の口頭発表となりました。

また、今回は特別発表として、公益社団法人日本看護協会 ヘルスプロモーション学術集会の発表演題と、東京都主催「改善提案 2016 ～医療現場での取組～ (テーマ別改善運動)」の敢闘賞受賞演題の 2 演題をこの場を借りて改めて発表致しました。特に優秀な研究については、外部学会等への発表及び論文を専門誌に発表するようにしております。近く全演題を論文の形で補正し、「東京都立東大和療育センター研究報告集 第 24 巻」として発刊する予定となっております。

### <最優秀賞>

「人工呼吸器回路の固定具作成とその有効性の検証」

看護部呼吸専門研修グループ 林美和子 他

### <優秀賞>

「下腹部のタッピングによる排尿誘導をこころみて」

よつぎ療育園 村瀬健志 他

### <努力賞>

「当センターにおける短期入所事業利用状況の概要について」

在宅支援室 勝間裕美 他

### <その他の演題>

「破服行為のある重症心身障害児 (者) に対する安全な服の検討 - 自己刺激行動の意図を考えて -」

第 1 病棟 豊川尚平 他

「日常生活ケアで拒否行動がみられる重症心身障害児 (者) への拒否行動減少に向けた行動要因の分析」

第 3 病棟 町田恵美 他

「触れられるケアに抵抗感のある重症心身障害児 (者) に対するタッチングの効果」

第 4 病棟 熊田秀雄 他

「高齢化に向かう重症心身障害児 (者) の家族の思いの抽出」

第 2 病棟 山本貴 他

当センターにおける骨折の分析

医局 平山恒憲 他

「上肢拘束により生じた二次的合併症による機能低下への取り組み」

リハビリテーション科 内野強 他

### <特別発表>

「重症心身障害者の手足の冷えに対して、あずきを使用した温罨法の効果

〔日本看護学会 ヘルスプロモーション学術集会 発表演題〕

看護部 看護科 吉田等 他

腰痛リスク 視覚で捉えて マネジメント」

〔東京都 改善提案 2016 ～医療現場での取組～ (テーマ別改善運動) 敢闘賞受賞演題〕

看護部 生活支援科 松永正人 他

## リハ科のイベント「春の発表会」

リハビリテーション科 作業療法士 柏山 むつ子

リハビリテーション科 3 月の恒例行事「春の発表会」が 3 月 2 日 (水) に行われました。

利用者さんは個別訓練やグループ訓練の中で様々な活動を行っています。発表会ではその内容を発表したり、車椅子ダンスを披露しています。今年は個別訓練で制作した作品を紹介した方、これまでのセンターの思い出をお話しされた方、グループでの作品を当日完成させ皆さんに披露した方、懐メロを歌われた方、グループ訓練での歌遊びの紹介、車椅子ダンスの披露など、バラエティに富んだ内容となりました。またスペシャルゲストとして、メゾソプラノ歌手の南あかりさんとピアノ奏者の上村香奈さんをお招きして、オペラ「カルメン」よりハバナ、映画音楽メドレー、ドレミの歌、エーデルワイス、星に願いを、さんぽなどの歌と演奏を聞かせていただきました。普段はなかなか聞けないプロのオペラ歌手の歌声に、利用者さんもハッと息を飲むような様子でした。しかし、皆さんもどこかで聞いたことのある音楽・・・と感じたのか、自然に手拍子が起きていました。

利用者の皆さんもとても楽しみにしていた発表会。私自身も楽しいひと時を過ごすことができました。準備などにご協力いただきました病棟職員、関係各所の皆様ありがとうございました。



栄 養 科 行 事 食



誕生日食



節分食



ねぎぼうず あさたろう



マジパン誕生日



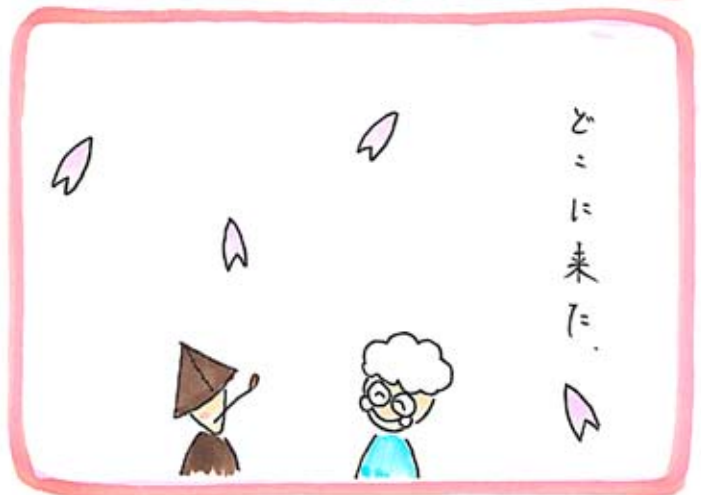
ひなまつり食



バレンタイン食



そよかぜくん 最終回



## 人事異動

2月29日付退職

廣野 晴美 (栄養士・主任)

3月31日付退職

菅原 千穂 (看護師・主任)  
 秋山 加代子 (看護師・一般)  
 今井 永子 (看護師・一般)  
 山本 貴 (看護師・一般)  
 歌書 明日香 (看護師・一般)  
 関口 有希 (看護師・一般)  
 北見 麻衣 (看護師・一般)  
 下町 紗世 (指導員・一般)

4月1日付昇任

<係長級>  
 赤坂 秀樹 (事務・人事担当係長)  
 廣川 美也子 (事務・医事係長)  
 飯塚 憲太 (薬剤師・主査)  
 内藤 清 (診療放射線技師・主査)  
 <主任級>  
 小林 愛 (理学療法士)  
 柏山 むつ子 (作業療法士)  
 長谷川 雅也 (看護師)  
 菊池 栄子 (歯科衛生士)

3月1日付採用



久保田 裕子 (看護師・一般)  
 皆様のお役に立てるよう、喜んでいただけるよう頑張ります。  
 どうぞ宜しくお願い致します。

4月1日付採用



あめく 望 (管理栄養士・一般)  
 はじめまして。管理栄養士として、利用者さんとご家族のために日々勉強して一生懸命働きますので、どうぞよろしくお祈いします。



内海 公弥子 (看護師・一般)  
 早く病棟に慣れて、頑張っていきたいです。よろしくお祈いします。



小田桐 良忠 (看護師・一般)  
 初めまして、小田桐良忠です。趣味はドライブです。早くこの病院に慣れたいと思います。よろしくお祈いします。



うと 清香 (指導員・一般)  
 日々たくさんの方のことを吸収しながら、笑顔で利用者の方々と関わっていきたいと思っています。よろしくお祈い致します。

## 看護の日のイベントを実施します！

皆様はフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」が制定されているのをご存知ですか？

看護部看護科ではセンターで初めて「看護の日」のイベントを5月12日(木)に実施します。

皆様お誘い合わせの上、是非ご参加ください。詳細は院内ポスターやホームページをご覧ください。



東大和療育センターホームページ

東大和療育センター

検索

### 編集後記

3月、共に働いた仲間がセンターから巣立っていきます。何処に行ってもセンターで過ごした時間が楽しい思い出になればと思います。4月、新しい仲間との出会いが楽しみです。(MIWA)

今回のそよ風はいかがだったでしょうか。今年度も東大和療育センターの魅力をお伝えしたいと思います。(T.T)

### そよ風第84号

編集 院内報そよ風編集委員会

発行日 平成28年4月15日

発行 東京都立東大和療育センター

東京都東大和市桜が丘3-44-10

☎ 042-567-0222

印刷 有限会社 はじめ印刷

☎ 042-560-3031